

## ホームページはふれあい net. meeting

### 田中野田第28回「夏祭り」について

今年の夏祭りの出し物は、「どんなもの」と運営委員侃侃諤諤(かんかんがくがく)と協議を重ね、落ち着いたところが、2年前と同様のうちわ制作となりました。目的として1点目は、町内の方々に喜んでいただくこと。2点目は、本来の目的でもある会員募集である。1点目としての「うちわ」は、大変好評で、運営委員のスムーズな対応で、予定した70本が早々と終了しました。今年も、運営委員の方にもお祭りを楽しんでいただくことができました。

それに反し、会員募集の件は、8月に1名の方が会員に加入していただきました。ありがとうございました。(例年のことながら、反省・反省です。)

田中野田の夏祭りは、町内の方の参加も大勢であるが、近隣の町内からもたくさん見学・参加されることも、自慢すべきことであります。幸いにも岡山の花火大会が遅くなったことと重なって、盛会であったと思います。未加入のみなさん 最初の一步は、田中野田のホームページを見てください。よろしくお願いたします。

田中野田町内会副会長  
(電子町内会担当) 田中 建治



を打てるようになりました。守りも、1年生の時はエラーばかりだったけれど、6年生になると、エラーも少なくなったし、かたもとてもよくなりました。6年間で、ぼくはとてもうまくなっていて、やっぱり練習をするほどうまくなるから練習はとても大切なものだと思えました。

### 楽しい子供会

6年 古林 莉奈

私は6年間子ども会に入って色々な体験をしました。田中野田子ども会では、夏祭り・秋祭り・デイキャンプ・カルタ大会・お別れ会などの行事があります。

楽しかった行事は、デイキャンプと秋祭りです。デイキャンプでは、わしゅう山ハイランドに行き、乗り物やプールで遊びました。秋祭りでは、ハッピーを着て女みこしをかつぎ町内を回ったり、白ひげ宮に行き出店で買物を楽しみました。



子ども会の行事を通じてみんなと協力でき、学年を問わず仲良く交流ができました。行事がスムーズに行えるのは、地域の方々や、子ども会のお父さん・お母さんのおかげだと思います。楽しい子ども会をありがとうございました。

## 子ども会だより

### 楽しかったソフトボール

6年 内田 雄大

田中野田ソフトボールで6年間プレイしてとても楽しかったです。練習の中で一番きつかったのは、かごノックでした。でもそのおかげで体力がついたような気がします。一番楽しかった練習はバッテ



イングでした。一番気持ちの良かったバッテイングは、しんに当たって速くに飛ばした時です。1年生の時は、なかなか打てなかったけれど、6年生になるとホームラン

### 談笑

■地震・津波に続いて、豪雨災害。日本列島を次々と襲う自然の猛威に、戦々恐々とする日々。■これまで、大災害が起きてても遠くの出来事と高をくくっていた節もあるが、台風12号による笹ヶ瀬川の増水には、多くの皆さんが災害に対する不安を抱いたのではないかと思います。■これまで経験したことがない、学区内に「避難勧告」が発令されるという異常事態に、戸惑いと不安の日夜を過ごしたことを忘れてはならない。■町内会長の挨拶にもありますように、今、一人ひとりが真剣に災害対策を考え、行動するときではないでしょうか。■さて、「ふれあい新聞100号」を迎え、その記念号発刊にあたり、関係各位から特別寄稿をいただき25年の歴史を振り返ってみました。■土地区画整理事業の完工、西バイパスの開通、御南小学校・御南西公民館の誕生等に併せ、世帯数も25年間で約3倍に増加。その発展には目を見張るものがある。今後、ますます都市化は加速することが予測される中で、100号を迎えることができ感無量である。■これから、200号に向け新たに始動していくことになるが、25年を人生で言うと、やっと結婚適齢期に達し、これから伴侶を迎え、子どもを授かり、社会でも家庭でも信頼を築いていくときである。■100にまつわる縁に「百足の虫は死して倒れず」(ムカデは死んでも倒れない。多くの支持者がいると容易に滅びない。従って支持者を多く得ることが大切。との意)のごとく、より多くの読者に親しまれるよう、充実した紙面づくりに励みたいと思います。(OS)